

児童家庭支援センターあすか



所在地 奈良県桜井市谷265-4

ホームページ <http://www.asukagakuin.or.jp>

アクセス ・近鉄大阪線「桜井駅」下車 南出口より、徒歩13分

・JR万葉まほろば線「桜井駅」下車 南出口より、徒歩12分



団体情報

■ 設置者	社会福祉法人 飛鳥学院 理事長 河村 喜太郎
■ こんな人のために	0歳～18歳迄の児童（児童福祉法に規定された児童） および保護者
■ こんなことができます	家庭において、子育てに悩んでいる、困っている、問題があるケースは多様且つ複雑です。センターあすかでは「相談・援助の専門機関」として、ソーシャルワーカーや心理職員が「個別のケース」に対して、プラスの方向に向かうようお手伝いをします。

お問い合わせ

■ 電話	0744-44-5800	受付時間 9時～17時（月～土） ※日・祝・夜間の緊急受付は児童養護施設職員が対応
■ FAX	0744-44-5811	
■ メール	asuka-ga@gaea.ocn.ne.jp	
■ 担当者	宮崎	

団体の特色

■ 沿革	設立年 - 平成12年10月 [児童福祉法第44条の2]
------	------------------------------

■ 活動理念	地域における普遍的(すべての子ども・家庭を対象とする)な「子育て社会支援システムの構築」を社会福祉法人飛鳥学院の使命として、法人に属する施設と人材を最大限に活用し、その実現を図る。	
■ スタッフ	常勤 (10名)	センター長・次長・主任・心理士 ソーシャルワーカー・事務員 (公認心理師・臨床心理士・社会福祉士・精神保健福祉士 学校心理士・ソーシャルワーカー)
	非常勤 (2名)	スーパーバイザー・ソーシャルワーカー (学校カウンセラー・ガイダンスカウンセラー)
■ 相談件数 (R4年9月現在)	相談件数 3,128件 (延べ)	相談件数 434件 (実件数)

支援内容、費用など

不登校・問題行動・発達障害・不適応・非行・児童虐待など、子どもが社会人となる為の「自立」に支援が必要となる諸問題に「相談・援助の専門機関」として、個別ケースに対して解決に向けたお手伝いをいたします。『相談・援助』無料

➤ 相談・援助の流れ(例)

- ①電話等で受付 ②来所(担当職員より聴き取り) ③心理職による児童の様子観察
④援助計画の策定 ⑤解決に向けての援助開始

また、不登校児交流広場 フリースペース『飛鳥』を開催しています。

学校に行きにくい子どもたちが、安心して過ごせる場・学校以外の友達と交流する場を提供し、子どもたちの自主性を尊重した活動を行っています。

法人内の児童養護施設の機能を利用して、子育て短期支援事業(トワイライトステーション・ショートステイ)を、又、保育所の機能を利用して、地域子育て支援センターやまぼうし(在宅での就学前児童 対象)を、実施しています。

メッセージ

地域においては、子育て(子どもの社会人としての自立を目的とする)に関して、保育所・幼稚園・学校・児童福祉施設・行政・医療・司法など各種の社会機関・団体が、それぞれの専門分野において目的をもってその役割を果たしています。しかし、子育ての問題はそれだけで完結するものではありません。家庭において、子育てに悩んでいる・困っている・問題があるケースは多様であり複雑です。児童家庭支援センターあすかでは、「相談・援助の専門機関」として個別のケースに対しそれぞれの機関や団体の特徴を活用して、ケースマネジメントを実施し役に立つ援助を探ります。

■ スタッフから

子育てに一人で悩んでいませんか・・・。

児童家庭支援センターあすかでは、地域における様々な家庭・子育ての悩みや、学校・友達・自分のことについての悩みなど、解決に向けてのお手伝いをさせていただきます。

子育てに関すること。子どもの自立に関すること。子どもの発達に関すること。など、子どもに関することはお気軽にご相談ください。問題の解決にむけてのお手伝いをさせていただきます。